

5 重点目標の達成に向けた公立保育所の方向性

重点目標の達成に向け、以下のとおり公立保育所を統合建て替えすることで、機能強化し、子育て支援センターや一時預かり等の事業の実施が可能な子育て支援拠点として整備する。また、本市では、幼保連携型を基本としつつ、認定こども園の普及に努めていることから、統合建て替え後の園については、幼保連携型認定こども園とし、幼児教育をより体系立てて実施することで、就学に向けて円滑な移行ができるよう取り組む。

○公立保育所建て替えに係る個別構想

	公立保育所名	方向性	現在の定員	経年
統合園B	西保育園 ねむの木保育園	建て替えによる 公立統合存続	120	42
			58	51
存続園C	東保育園	建て替えによる 公立存続	120	44
統合園D	彦名保育園 富益保育園	建て替えによる 公立統合存続	90	43
			90	44
統合園E	あがた保育園 こたか保育園	建て替えによる 公立統合存続	90	41
			60	37
存続園F	南保育園	現園舎を活用した 公立存続	90	45
統合園G	崎津保育園 小嶋保育園	建て替えによる 公立統合存続	90	46
			90	52

※経年（経過年数）は、令和5年4月1日現在

○建て替え後の公立園（認定こども園）

定 員 : 120~150名規模
 面 積 : 1,500㎡程度（付帯施設を含む。）
 開所時期 : 令和4年度から毎年1園

今後、統廃合を含めた公立保育所の建て替えの構想やその後の運営については、老朽化の状況等を考慮し、総合的に検討し、かつ、関係保護者、保育需要、民間事業者の動向、整備の緊急性等勘案した上で、民営化の可能性も含め、随時柔軟な見直しを行いながら進めていくこととする。

<参考>建て替え実施済みの公立保育所

	公立保育所名	方向性	実施状況
統合園A	淀江保育園 宇田川保育園	建て替えによる 公立統合存続	令和4年4月 統合園(淀江どんぐりこども園) 開園
統合民営化	春日保育園	米子福祉会と統合 (巖保育園)	令和4年4月 統合民営化(米子福祉会箕蚊屋保育園 開所)